

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	心理学統計法		
担当者(Instructors)	黒川 雅幸	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)
本講義では、心理学の研究を行う上で必須となる、統計的なデータ解析手法に関する基礎的事項について学習する。具体的には、収集したデータの特徴を把握するための分析法（記述統計）と、その結果を一般化するために必要な分析法（推測統計）について、基本的な知識と技術の習得を目指すことが目的である。講義の方法としては、統計技法の理論についての理解力を高めるために、コンピュータを利用し、計算例にしたがって解説を行う。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義形式

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)			
回数 (Num)	テーマ (Theme)	内容 (Contents)	メディア区分 (Media)
第1回	オリエンテーション	記述統計と推測統計	☐
第2回	尺度の水準	名義尺度, 順序尺度, 間隔尺度, 比率尺度	☐
第3回	データの図表化	データの図表化, 代表値と散布度, 標準化	☐
第4回	小テストとまとめ(1)	小テストとまとめ	☐
第5回	母集団と標本	母集団と標本	☐
第6回	統計的仮説検定の考え方	統計的仮説検定	☐
第7回	相関係数	相関係数の算出方法の理解	☐
第8回	相関係数の検定	相関係数の検定	☐
第9回	クロス集計	クロス集計表の作成	☐
第10回	χ^2 検定	独立性の検定	☐
第11回	小テストとまとめ(2)	小テストとまとめ	☐
第12回	平均値差の検定—対応のない場合—	対応のないt検定, Welchの検定	☐
第13回	平均値差の検定—対応のある場合—	対応のあるt検定	☐
第14回	小テストとまとめ(3)	小テストとまとめ	☐
第15回	最終テストとまとめ	最終テストとまとめ	☐

■ 授業時間外学習（予習・復習）の内容 (Preparation/review details)
エクセルを使う機会が多いため、事前に基本的なエクセルの使用方法、関数の使い方を復習しておく。さらに、グラフの作成方法についても復習する。各回の授業の復習を教科書を用いて行う。（毎週4時間）

■ 課題とフィードバックの方法 (Assignments/feedback)
小テストは、実施後すぐまたは翌週に解説を行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019人間健康DP1	心理調査における統計処理の実践的能力を身につけている
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	心理分野における問題について、統計技法による解決方法を探求できる

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	よくわかる心理統計 山田剛史・村井潤一郎（著） ミネルヴァ書房	9784623039999
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		